様式第 1-4（2023.7.1 版）　　単機関研究用

「当センターにおける、肝胆膵領域の家族歴・既往歴に関する検討」に関する研究

１．研究の対象

2014 年 4 月以降 2024 年 3 月までの期間に、当院肝胆膵内科にて診療を受けた方

２．研究の概要

研究の目的

肝胆膵領域は膵癌・胆道癌など未だ予後不良な疾患が多く、化学療法などの治療の進展はあるもののいまだ不十分です。近年、近年遺伝子関連検査が保険適応となり、その広がりを見せているが、家族歴・既往歴の聴取が重要な役割を果たすことがあります。また膵癌ハイリスク患者の絞り込みにおいて、家族歴の重要性が近年大きく注目されつつあります。今後肝胆膵領域における家族歴聴取は膵癌の早期診断においても重要性を増すものと考えられます。

本研究では、当院における肝胆膵領域の患者さんの情報を後方視的に集め、様々な検討を行い、新たな知見を得ることを目的とします。

方法

2014 年 4 月以降 2024 年 3 月までの期間に当院に診療録が存在する患者さんのうち、当院肝胆膵内科にて診療を受けた 20 歳以上のかたを対象として、家族歴、既往歴、患者背景、検査内容、治療内容、診療経過などを診療録より収集し、検討を行います。研究実施期間としては、総長の研究実施許可日から 2026 年 7 月 31 日までを予定しています。

３．研究に用いる試料・情報の種類

家族歴、既往歴、年齢・性別などの患者背景、検査内容、治療内容、診療経過、カルテ番号など

４．お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター　肝胆膵内科　大川 和良
住所：〒５４１－８５６７　大阪市中央区大手前３－１－６９
電話：０６－６９４５－１１８１

研究責任者：大阪国際がんセンター　肝胆膵内科　大川 和良